

レジ袋がわりのショッピングバッグをつくりました

ユニーでお買い物をしていただく、その量に応じてレジ袋を差し上げていますが、できるだけお客様にお買物袋を持参していただき、「環境にやさしいお買い物」ができるよう“何度も使えるレジ袋”という発想から、オリジナルショッピングバッグを作りました。濡れ物を入れても大丈夫な防水加工をほどこしたシンプルで使いやすいデザインです。

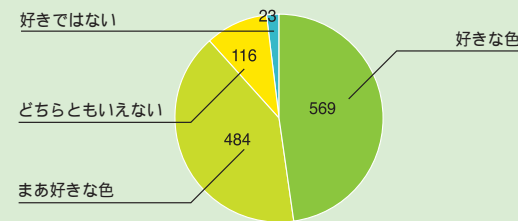
2002年 秋



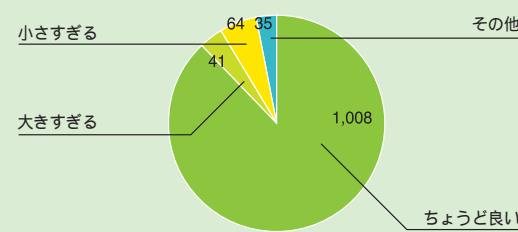
キャンペーンも3回目になり、よりお客様のご意見が反映されたものになりました。色は秋色で汚れが目立たず、持ち手が丈夫で持ちやすい形状、デザインはシンプルで商品を入れやすいものになりました。また、通勤途中で立ち寄られるお客様からのご要望で、小さくたためて幅を取らないタイプもつくり、好評でした。

オリジナルショッピングバッグを使っていたお客様には、アンケートでご意見やご要望をいただきました。より多くのお客様に使っていただけるように、工夫を重ねています。

Q. 色はいかがでしたか？ (単位：人)



Q. 大きさはいかがでしたか？ (単位：人)



上記は2002年秋に実施したアンケート結果の一部です。

2001年



キャンペーンの第1回目は、お客様がどんなお買物袋を要望されるのかわからず、大きさを3種類用意し、デザインの異なるものを2色ずつつくりました。店内のポスターだけではなく、チラシ広告にも掲載し、たくさんのお客様にアピールしました。



2002年 春



前回のキャンペーンに参加していただいたお客様からのアンケートを参考に、春らしいカラフルな小型のお買物袋をつくりました。毎日お買い物されるお客様や、お年を召した方はあまり大きなサイズではないものをご要望でした。



環境にやさしい包装

お客様に購入していただいた商品の包装の仕方やレジ袋にも工夫をし、無駄なゴミが出ないように努めています。特に年々機能性を保ちながら薄くしていったレジ袋は原油使用量の削減につながっています。

環境にやさしい包装

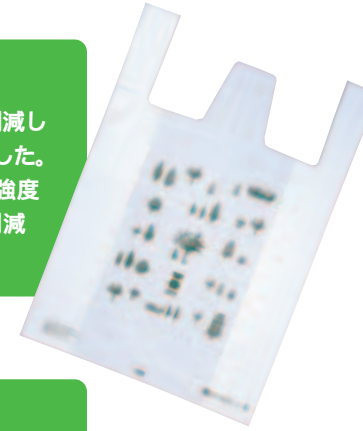
レジ袋の原料の研究開発が進み、薄くて強い袋が年々誕生しています。開発がスタートした1999年から比べると、実に131ほどのゴミ削減につながっています。今後もますます環境にやさしいレジ袋にしていく予定です。

ユーホームのレジ袋は、ペットボトル再生プラスチックで作られています。



1999年

レジ袋の厚みを約10%削減した軽量タイプを導入しました。原料の開発研究により、強度の確認をしながら重量削減に取り組みました。



2001年

レジ袋各サイズの容量の再設計を行い、レジでの複数使用を減らし、削減に取り組みました。



S、M、Lサイズの3通りに集約しました。

2002年

レジ袋の再設計を全店で行いました。Lサイズの袋が使われたため、レジ袋の使用数量は横這いでしたが、一枚当たりの重量が増加する結果になりました。

レジ袋使用量・重量推移

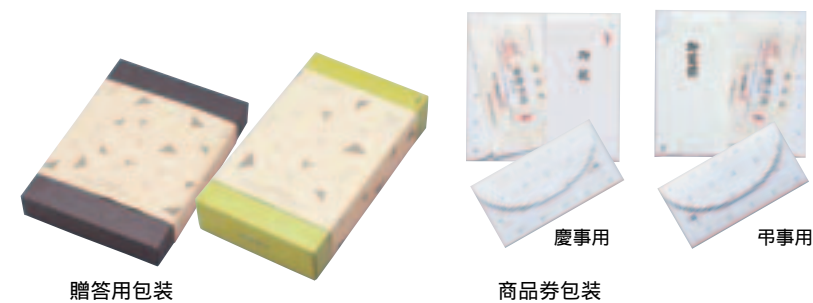
(単位：t)

年度	1999	2000	2001	2002
実績	2,278	2,507	2,265	2,403

2002年度の環境月間(5・6月)リサイクル月間(10・11月)に実施したマイバッグキャンペーンで、レジ袋192万枚17.7tの削減ができました。

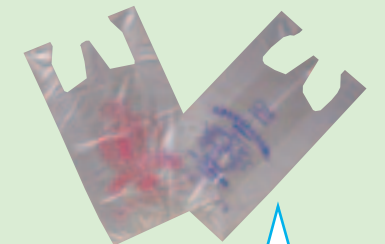
簡易包装の推進

環境保全を目的とした「ゴミ削減」のため、お中元・お歳暮をはじめとする贈答品、商品券などの包装を簡易化しています。



トピックス

レジ袋で交通安全に協力しています



交通安全運動に合わせて、オリジナルのレジ袋を作りました。